

一人一人が備えてこ！ 防災力UP！鳥羽

総務課防災危機管理室

☎ (25) 1118



**防災のシリーズ記事が
スタートします。**

鳥羽市では、災害による被害をできるだけ少なくするために、さまざまな取り組みを行っています。しかし、それだけでは必ずしも十分ではありません。

まずは、市民のみなさん一人一人が自分で身の安全を守ることが最も重要になってきます。自分の周りにどのような災害の危険が及ぶのかを考え、その被害をできるだけ少なくするために必要な対策を講じることが大切です。

このシリーズでは、防災に関して市民のみなさんに知っておいていただきたいことや、豆知識、鳥羽市における防災の取り組み・イベントについてお知らせします。市民のみなさんに防災について知っていただき、行動につ

なげていただくことを目的としています。

6月は土砂災害予防月間です！

今年4月に静岡県では、大規模な地滑りが起きました。大雨の季節になると、地盤が緩むことにより、鳥羽市においても土砂災害の危険性が増します。

土砂災害が発生する前は、いろいろな現象が起こる場合があります。以下のような前ぶれを発見したら注意しましょう。



こんな前ぶれに注意

長雨や大雨、または地震が発生したときに左記のような現象が起きたら、土砂災害の前兆が考えられます。

雨が降り続けているのに川の水位が下がる。



沢や井戸の水が濁る。



地面にひび割れができる。



斜面から水がふき出す。



川の流れが濁り、流木が混ざりはじめる。



Vol.26

「子どもの甘え」

みんなで子育て
だっこでほっと

子育て支援センター
☎ (25) 7221

子どもが甘える姿は、自然によくあることです。先日スーパーで買い物をして

をふと思いついて、あのやり取りは「甘やかし」ではなく「甘えさせる」に属するのではないかと思いました。

重い荷物を運ぼうとしている母親と、しきりに抱っこをして欲しがり泣いている子どもがいました。困った母親は、「ママ荷物が重いから手伝って」と言うと、その子どもは泣き止み嬉しそうに母親と一緒に買い物袋を持って帰って行きました。抱っこはしてもらえなかったけれど甘えたい気持ちはいくらもありません。

甘えをいつか受けてみる側の子供は、子どもの要求をどのように判断し、どのように受け止めるか。「甘やかす」と「甘えさせる」をよく考えて、子どもの気持ちを受け止めていく必要があります。そうすることで、子どもの気持ちが十分満たされるのだと思います。スーパーで出会った子どものように...

甘えと言えば、本を読んでいた時、こんな1節が目にとまりました。「甘やかす」と「甘えさせる」は、どう違うのか。「これが、どういう意味なのかよく分からなかったのですが、先日のスーパーでの親子の姿

をふと思いついて、あのやり取りは「甘やかし」ではなく「甘えさせる」に属するのではないかと思いました。甘えるというのを、子ども側から考えてみると、気持ち十分に受け止めてもらうことで、子どもは愛情を感じ安心します。その安心感、意欲となり自信の持てる子になるでしょう。そして、しっかりと甘えて自信を持つ子どもは自立へと成長していくのです。